



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月23日

上場取引所 東 福

上場会社名 西部瓦斯株式会社

コード番号 9536 URL <http://www.saibugas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒見 俊夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループマネジャー

(氏名) 山崎 正良

TEL 092-633-2245

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	115,270	△15.1	3,630	△32.8	3,299	△36.9	△1,066	—
28年3月期第3四半期	135,803	△6.3	5,400	93.3	5,232	99.6	△3,052	—

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,783百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △4,304百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△2.87	—
28年3月期第3四半期	△8.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	333,480	68,458	19.6
28年3月期	341,231	68,925	19.3

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 65,481百万円 28年3月期 66,005百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
29年3月期	—	3.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	4.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成29年1月23日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	170,000	△10.7	11,000	△12.7	10,000	△17.8	4,000	78.4	10.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	371,875,676 株	28年3月期	371,875,676 株
29年3月期3Q	756,382 株	28年3月期	743,893 株
29年3月期3Q	371,128,968 株	28年3月期3Q	371,147,224 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

個別業績予想

平成29年3月期の個別業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円	銭
通期	116,000	△16.0	7,000	△18.5	8,000	△12.8	3,500	—	9	43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
4. 参考情報	10
(1) 四半期個別経営成績等の概況	10
(2) 四半期個別ガス販売実績等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、原料費調整制度に基づくガス料金単価の下方調整の影響や、熊本地震の影響及び気温が高めに推移したことによるガス販売量の減少等により、前年同期に比べ20,533百万円減の115,270百万円となりました。

費用面につきましては、原油価格の下落等によって都市ガス原材料費が減少したこと等により売上原価が減少いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益は前年同期に比べ1,770百万円減の3,630百万円、経常利益は1,933百万円減の3,299百万円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、当第3四半期連結累計期間において熊本地震による都市ガス復旧費用3,636百万円を特別損失に計上したことから、1,066百万円の損失(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失3,052百万円)となりました。

なお、当社グループの売上高は、ガス事業のウエイトが高いため、冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節的変動があります。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項 目	当第3四半期 連結累計期間 (28.4~28.12)	前第3四半期 連結累計期間 (27.4~27.12)	増 減	率 (%)	西部ガス (単独)	連単倍率 (倍)
売 上 高	115,270	135,803	△20,533	△15.1	76,985	1.50
売 上 原 価	63,810	81,495	△17,685	△21.7	41,512	1.54
供 給 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	47,829	48,907	△1,078	△2.2	34,762	1.38
営 業 利 益	3,630	5,400	△1,770	△32.8	710	5.11
経 常 利 益	3,299	5,232	△1,933	△36.9	2,055	1.61
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)※	△1,066	△3,052	1,986	—	△1,156	—

※ 西部ガス(単独)においては「四半期純損失(△)」

〔ガス販売実績等〕

項 目	単位	当第3四半期 連結累計期間 (28.4~28.12)	前第3四半期 連結累計期間 (27.4~27.12)	増 減	増減率 (%)	
販 売 量	家 庭 用	千m ³	158,154	165,641	△7,487	△4.5
	業 務 用	〃	418,211	411,718	6,493	1.6
	卸 供 給	〃	38,317	38,359	△42	△0.1
	計	〃	614,682	615,718	△1,036	△0.2
お 客 さ ま 戸 数	千戸	1,141.0	1,145.3	△4.3	△0.4	
平 均 気 温	℃	21.1	20.2	0.9	—	

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、固定資産の減価償却が進んだこと等によって、前期末に比べ7,751百万円減少し、333,480百万円となりました。

純資産は、株価の上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上や配当金の支払いにより利益剰余金が減少したこと等によって、前期末に比べ467百万円減少し、68,458百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年10月28日の第2四半期決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	65,322	61,118
供給設備	65,286	63,553
業務設備	17,772	17,633
その他の設備	88,675	87,163
建設仮勘定	6,912	8,519
有形固定資産合計	243,969	237,986
無形固定資産		
のれん	527	367
その他無形固定資産	2,630	2,382
無形固定資産合計	3,157	2,749
投資その他の資産		
投資有価証券	30,892	34,292
長期貸付金	283	242
繰延税金資産	1,906	1,774
その他投資	7,067	6,848
貸倒引当金	△211	△198
関係会社投資損失引当金	△378	△378
投資その他の資産合計	39,559	42,581
固定資産合計	286,685	283,317
流動資産		
現金及び預金	13,144	8,252
受取手形及び売掛金	17,653	16,914
有価証券	100	50
商品及び製品	2,265	2,828
仕掛品	3,666	5,016
原材料及び貯蔵品	9,303	6,827
繰延税金資産	2,416	2,805
その他流動資産	6,165	7,617
貸倒引当金	△169	△148
流動資産合計	54,545	50,162
資産合計	341,231	333,480

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	137,397	135,345
繰延税金負債	45	963
ガスホルダー修繕引当金	417	443
退職給付に係る負債	2,840	2,457
資産除去債務	326	330
その他固定負債	7,891	7,946
固定負債合計	188,919	187,485
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	34,897	33,350
支払手形及び買掛金	12,481	11,504
短期借入金	18,819	21,281
未払法人税等	1,689	1,029
役員賞与引当金	43	10
その他流動負債	15,456	10,360
流動負債合計	83,386	77,536
負債合計	272,306	265,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,804	5,801
利益剰余金	35,380	32,086
自己株式	△174	△177
株主資本合計	61,639	58,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,034	7,467
退職給付に係る調整累計額	△667	△326
その他の包括利益累計額合計	4,366	7,141
非支配株主持分	2,919	2,977
純資産合計	68,925	68,458
負債純資産合計	341,231	333,480

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	135,803	115,270
売上原価	81,495	63,810
売上総利益	54,307	51,459
供給販売費及び一般管理費	48,907	47,829
営業利益	5,400	3,630
営業外収益		
受取利息	11	7
受取配当金	567	549
持分法による投資利益	144	132
雑貸貸料	390	406
雑収入	755	519
営業外収益合計	1,868	1,615
営業外費用		
支払利息	1,500	1,347
社債発行費償却	48	—
雑支出	487	598
営業外費用合計	2,037	1,945
経常利益	5,232	3,299
特別利益		
退職給付信託設定益	2,234	—
投資有価証券売却益	253	—
補助金収入	500	—
特別利益合計	2,988	—
特別損失		
契約変更精算引当金繰入額	12,050	—
災害による損失	—	3,636
特別損失合計	12,050	3,636
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,829	△337
法人税等	△915	660
四半期純損失(△)	△2,913	△997
非支配株主に帰属する四半期純利益	139	69
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,052	△1,066

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純損失(△)	△2,913	△997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,645	2,432
繰延ヘッジ損益	1	—
退職給付に係る調整額	217	341
持分法適用会社に対する持分相当額	35	6
その他の包括利益合計	△1,391	2,780
四半期包括利益	△4,304	1,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,440	1,708
非支配株主に係る四半期包括利益	136	75

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(熊本地震による損失)

平成28年4月に発生した「平成28年熊本地震」により、当社の都市ガス供給区域である熊本地区において都市ガスの供給を一時停止したことに伴うガス復旧費用及びガス導管等設備の修繕費が発生したことから、当該損失額を「災害による損失」として特別損失に計上しております。

災害による損失の内訳は次のとおりであります。

都市ガス復旧費用	2,606百万円
ガス導管等設備の原状回復費用	677
その他復旧等に係る費用	352
計	3,636

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	L P G	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	95,918	12,401	4,003	112,324	23,479	135,803	—	135,803
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,386	1,898	2,433	5,719	4,404	10,123	△10,123	—
計	97,305	14,300	6,436	118,043	27,883	145,926	△10,123	135,803
セグメント利益	2,754	184	1,727	4,667	1,029	5,696	△296	5,400

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業、熱供給事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△296百万円には、セグメント間取引消去又は振替高356百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△652百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	L P G	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	76,002	10,915	4,394	91,311	23,958	115,270	—	115,270
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,025	1,383	2,517	4,925	4,377	9,303	△9,303	—
計	77,027	12,298	6,911	96,237	28,336	124,573	△9,303	115,270
セグメント利益	832	8	1,924	2,765	948	3,714	△84	3,630

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業、熱供給事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△84百万円には、セグメント間取引消去又は振替高591百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△675百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考情報

(1) 四半期個別経営成績等の概況(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
29年3月期第3四半期	76,985 △21.3	710 △73.9	2,055 △40.0	△1,156 -
28年3月期第3四半期	97,880 △7.8	2,725 420.0	3,425 212.8	△4,282 -
28年3月期	138,056	8,594	9,179	141

	総資産	純資産
	百万円	百万円
29年3月期第3四半期	187,031	54,882
28年3月期第3四半期	198,862	54,206
28年3月期	193,120	55,944

(2) 四半期個別ガス販売実績等

① お客さま戸数

(単位:千戸)

	当四半期末 (28.12.31現在)	前年同四半期末 (27.12.31現在)	増減	率(%)
お客さま戸数	1,098.2	1,102.6	△4.4	△0.4

② ガス販売量

(単位:千m³)

	当四半期 (28.4～28.12)	前年同四半期 (27.4～27.12)	増減	率(%)	
家庭用	153,246	160,545	△7,299	△4.5	
業務用	商用	78,004	76,640	1,364	1.8
	工業用	240,727	244,621	△3,894	△1.6
	その他	75,192	67,847	7,345	10.8
	業務用計	393,923	389,108	4,815	1.2
小計	547,169	549,653	△2,484	△0.5	
卸供給	72,121	70,298	1,823	2.6	
総販売量	619,290	619,951	△661	△0.1	

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

[気温実績データ]

(単位:℃)

	当四半期 (28.4～28.12)	前年同四半期 (27.4～27.12)	増減
平均気温	21.1	20.2	0.9

(注) 気温は、当社6ヵ所の工場・製造所・供給所(福岡、北九州、熊本、長崎、佐世保、島原)で独自に測定し、ガス送出量に応じて加重平均しております。